

## 職業体験に自衛隊のブースを展開



自衛隊ブースの様子

神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 酒井一海尉）は、8月23日（日）、海老名市中央公園において実施された「わくわく！キッズお仕事フェスティバル2015」に職業体験ブースを展開し広報活動を行った。

このイベントは、市内の小学生300名と保護者を対象とし、地域の企業などを中心に17の団体が参加し体験型の職業紹介を行ったもので、同所は昨年引き続き2度目の参加となる。

自衛隊ブースでは、自衛隊の活動説明と迷彩服の試着、広報官からの号令により敬礼等の基本教練を実施した。

イベント参加児童は、専用の通貨を給与として受け取り、働くことの厳しさや楽しさ、やりがいなどを体験していた。

厚木募集案内所は、「今後も、地域の市民と直接触れ合えるイベント等に積極的に参加し、地域に根差した広報活動を通して、自衛隊への理解や関心を深めてもらえるよう努めていく」としている。

## 鶴見川サマーフェスティバルにて自衛隊をPR



広報官の説明に耳を傾ける来場者



はまにゃんはいつも人気者



小此木募集相談員による激励

神奈川地方協力本部横浜出張所（所長 赤塚3陸佐）は、8月22日（土）、横浜市鶴見区の佃野公園周辺で開催された「鶴見川サマーフェスティバル」において、自衛隊広報ブースを設置し、広報活動を行った。

当日は、天候にも恵まれ、多くの来場者でにぎわった。自衛隊広報ブースでは、航空自衛隊ブルーインパルスの紹介を中心とするパネル展示を行った。

同紹介については、横浜市鶴見区からは稲留末治募集相談員のご子息の稲留智3空佐（2番機、平成14〜17年、階級は当時）および稲留仁2空佐（1番機、平成27年〜）が、兄弟として史上初めてブルーインパルスのパイロットになっており、地域の方々にごこのことを広く周知し、自衛隊に対する親近感を持ってもらうために広報活動を行ったものである。

当日は、横浜出張所募集相談員の小此木八郎衆議院議員と山田一海横浜市議員、並びに川崎修平県議会議員の氏もブースに顔を見せ、所員に激励の言葉をかけていた。

横浜出張所は、「今後も、地域と密接に連携した様々なイベントに参加し、自衛隊の活動に対する理解と信頼を得る努力を継続していきたい」としている。

## はまにゃん愛川町に初進出 愛川新町発足60周年サマーフェスタ



はまにゃんとふれあう子供たち



神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 酒井一海尉）は、8月23日（日）、愛川町田代運動公園にて行われた愛川町サマーフェスタに参加し、神奈川地方協力本部マスケットキャラクター「はまにゃん」とともに募集広報を行った。

本件は、愛川町の発足60周年という節目の年を祝うため、近隣市村のゆるキャラとともに「はまにゃん」も招待され募集広報を行ったものであり、厚木募集案内所から愛川町で実施されるイベントへの参加は初めてであった。子供からは「はまにゃん」に対し「かわい〜」、「ふわふわしてる」といった声が聞かれ、大人からは「自衛隊にもかわいゆるキャラがいるんですね」などの感想を聞くことができ、自衛隊と「はまにゃん」の愛川町での知名度は大きく向上した。

厚木募集案内所は、「今後も、「はまにゃん」を積極的に様々な行事に参加させ、多くの世代に自衛隊をアピールし、親しみを持ってもらえるよう努力していく」としている。